

▶なるほど組織委員会

リオ大会での1枚の写真から

▶行って見た! やってみた!

ゴールボールをやってみた!

▶新コーナー

パラリンピックを  
満員にしたいんだ委員会

▶Pick UP! News

いよいよ始まる  
「東京2020参画プログラム」に注目!

巻頭特集

RIOで得たもの  
TOKYOに  
活かすもの



## 2020年まで待てない! いよいよ始まる 「東京2020参画プログラム」に注目!

### 東京2020参画プログラムが、いよいよこの秋にスタート!

さまざまなオリンピック・パラリンピック関連イベントが、いよいよ日本全国で始まります。東京だけではない、あなたの街からも大会を盛り上げてください!



9月19日に立川で行われた、東京2020教育プログラムキックオフイベントの様子

### スポーツだけではなく多種多様な プログラムやイベントを実施

できるだけ多くの人々に参加いただけるイベントになるよう、幅広い8つのテーマを設定しました。

●テーマ:「スポーツ・健康」「街づくり」「持続可能性」「文化」「教育」「経済・テクノロジー」「復興」「オールジャパン・世界への発信」

### あなたの街でこのマークを見つけたら、 それは東京2020大会とつながっている証

2種類ある認証マークが、同じ想いでつながった関連イベントの目印。オールジャパンで4年後に向かって、イベントをきっかけに盛り上げりを加速させましょう!

プログラムやイベントに参加して、  
東京2020大会をみんなで盛り上げよう!

最新情報は、東京2020参画プログラム  で検索  
<https://tokyo2020.jp/jp/get-involved/certification/>



## メルマガ登録であのシーンの メイキング映像を見逃すな!



### 世界中で話題騒然!

リオ2016大会閉会式・  
フラッグハンドオーバーセレモニーの  
メイキング映像を公開

※TOKYO 2020 マガジン第3号  
(10月末配信)にて紹介予定

### 東京2020大会 追加種目決定!

正式に追加が決定した野球・  
ソフトボール、空手、スケートボード、  
スポーツクライミング、  
サーフィンの紹介映像も



「TOKYO 2020 マガジン」を購読しよう!

東京2020大会組織委員会公式メールマガジン「TOKYO 2020 マガジン」は、大会情報や関連イベント情報など、4年後の大会に向けて期待感がアップする最旬トピックスを定期的にお届けします。

<https://id.tokyo2020.jp/>



### 表紙の写真



(リオ2016大会期間中に撮影した写真より)

- 1 リオ2016と東京2020の両組織委員会メンバーと一緒に記念撮影。リオ2016組織委員会のオフィスエントランスにて。
- 2 TOKYO 2020 JAPAN HOUSEでのステージイベントからの一枚。障がい者ダンスパフォーマンスのオープニング。
- 3 リオデジャネイロの大人気スポット、コバカバーナビーチにある大会モニュメント。記念写真を撮るために並ぶ列が一日中絶えない。
- 4 パラリンピック競泳で5つの金メダルを獲得し、現在東京2020組織委員会アスリート委員会の副委員長を務める河合純一さんが聖火リレーに登場。伴走者は東京2020組織委員会職員の上江綾乃さんが務めた。



Photo Kyodo News

## RIOで 得たもの TOKYOへ 活かすもの

IOC (国際オリンピック委員会)・リオ2016組織委員会が主催する「オブザーバープログラム(実地研修)」への参加、そして東京2020大会や開催都市東京・日本の魅力を紹介する「Tokyo 2020 JAPAN HOUSE」の運営のために、我々、東京2020組織委員会メンバーはブラジル・リオデジャネイロを訪れました。現地では何を、何を感じ、東京2020大会でどう活かそうと考えたか。大会本番でなければ得られない貴重な体験を紹介します。



リオ2016大会のマスコット  
ヴィニシウスとトム

### リオ1日目

#### 空港到着、合計30時間の長旅

長旅の末、地球の裏側リオデジャネイロに、ようやく到着(疲れた...)。オリンピック開幕の1週間前ということもあり、たくさんの出迎えて空港は大混雑でした。入国時にパスポートに押される印は、オリンピック・パラリンピック仕様。特別感があってGood! 日本でも入国時から盛上げができると楽しいですね!

テンション  
上がる!



空港からこの演出、  
長旅の疲れも  
吹っ飛ばす!

### リオ5日目

#### 聖火リレーを学ぶため、 実際に走りました!

リオのみなさんに見守られながら、150mの聖火リレーを走りました。聖火を受け継ぐまでの間、たくさんの人と写真を撮ったり一緒に走ったりすることができました。観客のみなさんとの「距離」を近くに感じられたことが印象深いです。東京大会でも、聖火リレーを通じて多くの方が大会を肌で感じていただけるようにしたいと思います!



あっという間の  
経験でした



## リオ7日目

### オリンピック開会式で “東京らしさ”を考える

いよいよリオ2016オリンピックが開幕。開会式の演出は、随所にリオらしさが表現されたものでした。4年後の東京では「どんな演出がふさわしいのか?」「日本らしさ、東京らしさをどう表現するか?」いろいろと考えをめぐらせました。街中ではハブリックビューイングが用意され、スタジアムに負けない盛り上がり!



取材は世界中のメディアから累計約600回も!



## リオ10日目

### オブザーバープログラム(実地研修)に参加

実際の大会運営現場を確認しながら、彼らの経験に基づき、準備で大切なこと、苦勞した点、反省点など、さまざまなアドバイスをいただきました。大会本番の現場に来なければ分からないような、担当業務ならではの専門的視点での気づき・学びがたくさんありました。目からうろこ!!



平昌、北京の組織委員会メンバーと一緒に参加しました!

## リオ15日目

### ジャパンハウス 盛り上がってます!

予想を大幅に超え、オリンピック・パラリンピック期間合わせて8万2千人のお客様にご来場いただきました! 展示だけではなく、ヨーヨー釣りや習字など日本文化の体験コーナーも大賑わい。ステージイベントでは、みんなで立ち上がり、踊って、大いに盛り上がりました。また評判を聞きつけたボランティアの人たちも来場し、「4年後は東京に行って、ボランティアをするよ!」と多くの方が言ってくれました。



## リオ18日目

### ボランティアの 温かさに触れました

オリンピックパーク内で道に迷った時に、とても気さくにボランティアの方が声をかけてくれました。案内がとても丁寧で、思わず親指をグッと立てて感謝の気持ちを伝えたくになります。明るく元気な笑顔を振りまいてくれる姿から、私たちが世界最大のイベントを心から楽しみ、接する全ての方にその気持ちを伝えていくことがとても重要だと感じました!



ブラジル人は陽気でフレンドリー



モニュメントも  
パラリンピックに変更



リオ35日目

## 大急ぎでトランジション

トランジション(オリンピックからパラリンピックへの移行)期間中、選手村入口にバス乗降車いす用スロープが新たに設置。また記者席でもアクセシビリティ対応が行われ、車いすが入るよう配慮されていました。車いすに合ったテーブルの高さは、IPC(国際パラリンピック委員会)と一緒に決めていきます。

リオ40日目

## いよいよパラリンピックが開幕!

開催にあたり会場や選手村などで多くの車いすの選手、観客を見かけました。そこで印象に残ったのは、ブラジルの人々の気遣い。バスに乗っていても、乗客の人がざっと手を差し伸べてくれることに感動しました。東京大会でもこうしたソフト面の対応が何よりも大切だということを感じました。



シッティングバレー体験が  
出来るイベントも開催!

次は  
東京2020大会だ!



## オブザーバープログラム完了 次は私たちの出番!

リオ53日目

プログラム全日程が終了。リオの人たちはこの祝祭を心から楽しみ、私たちを歓迎し、リオ市民であることの喜びと誇りを表現してくれました。大切なことは"スタッフ自らが楽しむ"こと。楽しむ気持ちは伝わり、感じた人はまた別の人に伝える。大会の成功は"人"にかかっている! 私たちは4年後に向け、そう確信しました。

## ファインダー越しに見た スポーツの祭典

### 世界中を驚かせた エジプトのパラリンピアン

リオ2016大会の注目選手は間違いなく彼だった。ロンドン2012大会では足を使わずに射撃のアーチェリー選手が話題となったが、今大会では一人のエジプト選手が話題をさらった。

それがパラリンピック初出場のイブラヒム・ハマト選手だ。彼は出場選手の中で唯一両腕のない卓球選手。口でラケットをくわえ、全身を使って頭を振りショットを打つ。さらに驚くべきはサーブ。足の指にボールを挟むと器用に球を上げサーブを決める。常識を覆しプレーするその姿は世界中の観客とメディアを沸かせた。

パラリンピックを撮影する度にファインダー越しに写る彼らは、私の想像を超えてくる。  
東京2020大会では、どんな選手に出会えるのだろうか。

プロフィール | 竹見脩吾 (たけみしゅうご)

東京2020組織委員会公式フォトグラファー/1985年東京生まれ、日本大学芸術学部写真学科卒。カナダ現地新聞社勤務を経て、スポーツカメラマンとして活動中。



今回は、リオ2016大会での1枚の写真から、組織委員会の業務を切り取り、4つのFA\*のご紹介をさせていただきます!

# なるほど 組織委員会

2

東京2020組織委員会はFA(ファンクショナル・エリア)という機能別のチームに分かれて東京2020大会に向け運営準備をしています。現在、組織委員会のFAは52チームに分かれています。

## 競技 FA

1.

### カウンターパートとして 円滑な競技進行に貢献

IF※1/NF※2のカウンターパートとして競技運営に関する調整窓口となり、円滑に競技を進行させるためのFAです。その他、会場選定に関わる業務や練習会場選定、競技中に会場を盛り上げる様々な演出の計画なども行います。また、主審・副審、スコア入力をするスタッフの管理、競技ボランティアの採用・管理や競技備品の手配や数出しなど、業務は多岐に渡ります。

井上さん



## テクノロジー FA

2.

### 対戦スコアや結果などを 観客やメディア向けに配信

競技経過や結果の情報を表示・配信する仕組みを構築します。対戦内容をスコアボード上にリアルタイム表示するとともに、テレビやWeb等を通じて視聴者に届けます。さらに、対戦予定や結果、順位などの情報も会場内外の全ての関係者に配信。そのタイミングやフォーマットについて、組織委員会はIF※1・メディア・IOC※3・IPC※4等と協議し、「よりわかりやすい・よりおもしろい」情報配信を目指します。

阿部さん



男子卓球シングルス準々決勝。  
水谷選手(日本)とマルコス選手(ポルトガル)の対戦  
2016年8月9日リオセントロ・パビリオン3にて

## ブランド・アイデンティティ・ルック FA

3.

### 大会装飾を通じて オリンピックの楽しさや興奮を届ける

大会ビジョンを表現するデザインや装飾の企画・開発を担当しています。大会装飾は、選手、観客、視聴者などの世界中の人々へ、祭典の雰囲気や興奮を伝えます。リオ大会のイエロー、ブルー、グリーンを基調とした、リオらしい鮮やかで柔らかな色彩のデザインは、多くの人々を魅了したのではないのでしょうか? 東京2020大会では、様々な視覚構成要素をデザイン計画に基づき、効果的に大会装飾として展開していきます。

遠藤さん



## プレスオペレーション FA

4.

### 取材環境を提供・運営 メディアの情報発信をサポート

フォトグラファーが印象的な写真を公平に撮れるよう、競技場内をはじめとしたフォトポジション(撮影スペース)を確保します。また、新聞・雑誌・通信社などの記者が、臨場感あふれる大会記事を配信できるよう、会場内にモニターや電源も備えた記者席なども確保。このように取材環境を整えることで、世界中の人々に大会の魅力や選手の活躍を伝える、メディアの情報発信を支えます。

関口さん



※1 IF: 国際競技連盟(各競技の国際組織) ※2 NF: 国内競技連盟(各競技の国内組織) ※3 IOC: 国際オリンピック委員会 ※4 IPC: 国際パラリンピック委員会  
\*FA: 東京2020大会に向け運営準備をしている機能別のチーム

競技会場予定地の今をお伝えする行って見た!と  
大会競技を体験してみるやってみた!

東京2020  
職員が

# 行って見た! やってみた!

[今回やってみた!人]

第2回は **ゴールボール** をやってみた!



## ゴールボールとは?

- 目隠しをしながら鈴入りのボールを転がし、ゴールを狙う競技!
- コート上には1チーム選手3名、ゴールの高さは高さ1.3×9m



エィッ!!

弾かずに「止める」

ゴールの方向は?  
残り時間は? 点差は?

### アイシェード(目隠し)

視覚の程度により差が出ないように目隠し



### 鈴入りのボール

ボールが転がると鈴の音がするので、位置を予測可能。バスケットボールとほぼ同じ大きさで重さは約2倍!



### ライン

ラインの下に通された糸の、凹凸の感触を頼りに位置を把握



## ▼▼▼ やって見た! ▼▼▼

## 攻撃

聴覚、触覚をフル稼働!  
味方との連携が勝負の鍵!

## 防御

ボールのコースを瞬時に  
予測して全身で守備!



選手と選手の間に狙え!



やっと様になってきた!

視覚なしの  
チームワーク  
って難しい!



音だけでボールの位置、  
速度をつかむのは至難



鈴の音は微妙か...  
空気感も頼り



音を頼りに飛び込んでも、  
距離感がつかめず...



ルールは  
シンプルで  
明快、  
スピーディー

ボールは硬く・重く・  
弾まず、当たると痛っ!

1. 1チーム3人。交互に攻撃
2. ボールを転がし、ゴールラインを超えると得点
3. 投球時に複数の選手が足音をたて、フェイントをかける

1. 3人寝転がってゴールを守る
2. ボールの鈴の音でコースを予測する
3. 何度も音をききとり、位置を変える

## やってみた!



がんちゃん

暗闇の中で、敵・味方の動きを“感じる”イメージ。視覚なしで行われるチームワーク、駆け引きってスゴイ!



ともちゃん

視覚以外の感覚をフルで駆使する、この緊張感は未体験!視覚障がい者への理解を深める機会にもなると思う

応援しよう!

## 観戦のポイント

声を出さずに  
心で熱狂!!

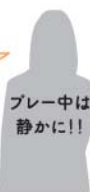
### Point 1

球速は時速60~70km!瞬時の守備判断とスピーディーなゲーム展開に注目!

### Point 2

各チームのベンチでの戦略が勝負のカギ!タイムアウト後はゲームが急展開する可能性大!

審判からの「クワイエットブリーズ」が静かにする合図!



プレー中は静かに!!



ゴール直後は大歓声!

## 日本代表はリオでも奮闘!!



リオ2016大会に出場した女子日本代表チームは善戦尽くすも、惜しくもメダル獲得ならず。東京2020大会での金メダル奪還に期待です!

## 最新情報はこちら!

一般社団法人日本ゴールボール協会HP  
<http://www.jgba.jp/>



観戦での小ネタ...2016ジャパンパラゴールボール競技大会の会場では、視覚障がい者や観戦初心者の方も試合を楽しめるよう、骨伝導ラジオや指向性スピーカーで試合の実況がされました。

東京  
2020

# パラリンピックを 満員にしたいんだ 委員会

1948年 病院ではじまったたった16人の  
小さなアーチェリー大会が



写真提供: International Wheelchair and Amputee Sports Federation

1964年 東京1964大会では日本の障がい者に  
スポーツの喜びと自立への勇気を与え



東京1964大会  
写真提供: 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会

2016年 今では世界で3番目に  
大きなスポーツ大会に発展し



リオ2016大会  
写真: Getty Images

## [ 満員にしたい宣言 ]

みんな、観た? リオのパラリンピック。

パラリンピック競技大会の起源は、  
なんと病院で行われた小さなアーチェリー大会。  
その大会を開催した「パラリンピックの父」と呼ばれるグットマン卿は、  
退役軍人の選手たちにこう言いました。

**「失われたものを数えるな、残された機能を最大限に活かせ。」**

いまでは3番目に大きな世界大会に進化し、  
さらに**進化を続けている**パラリンピック。

- そこには、**限界を超えた肉体**がある。
- そこには、**肉体を超えた技**がある。
- そこには、**技を超えた精神**がある。
- そこには、**私たちの想像をはるかに超えた真実**がある。

だから、私たちは会場を満員にしたいんです。  
まずは見てもらいたい。あなたに。

2020年



写真: アフロ

「パラリンピックを満員にしたいんだ委員会」は、東京2020パラリンピックを満員にしたいというみんなの想いでできている  
バーチャルな委員会です。まだまだ知られていないパラリンピックの世界を『2020たより』で発見していきます!

### The Worldwide Olympic Partners



### Tokyo 2020 Gold Partners



### Tokyo 2020 Official Partners



※2016年10月1日現在